

※減免事由により申請書類が異なるので、必ず減免事由を確認してください。

要綱第2条第1号（修学支援法） 新規申請

授業料減免申請書類 チェックリスト

- 本チェックリストを表紙にし、申請期限までに申請書類を提出してください。
- 本事由により減免を申請する学生は、日本学生支援機構の給付型奨学金（新制度）に申し込む必要があります。給付型奨学金に申し込みのうえ、授業料の減免を申請してください。

申請する学生

学科	<input type="checkbox"/> 看護1学科 <input type="checkbox"/> 看護2学科 <input type="checkbox"/> 助産学科
学年	<input type="checkbox"/> 1年生 <input type="checkbox"/> 2年生 <input type="checkbox"/> 3年生
氏名	
連絡先電話番号	

申請書類

<input type="checkbox"/> 授業料減免申請書（要綱様式第1号）
<input type="checkbox"/> 授業料減免の対象者の認定に関する申請書（修学支援A様式1）
<input type="checkbox"/> 日本学生支援機構の給付型奨学金の予約採用者のみ、 機構からの給付型奨学金採用候補者決定通知書のコピー
<input type="checkbox"/> 授業料納付猶予申請書（要綱様式第3号）

授業料減免申請書

年 月 日

静岡県立看護専門学校長 様

申請者 (学科 年 組)

氏名 ㊦

保証人住所

氏名 ㊦

次のとおり授業料の減免を受けたいので、申請します。

減免を受けようとする期間および金額	
期間	()年度 <input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期 (月～ 月)
金額(※)	()円

※減免申請の理由に第2条第1号（修学支援法）を含む場合は記入不要

授業料減免の申請内容
<p>1 新規、継続の別 <input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続</p> <p>2 減免申請の理由(※) <input type="checkbox"/> 第2条第1号（修学支援法） <input type="checkbox"/> 第2条第2号（生活保護等） <input type="checkbox"/> (1)生活保護 <input type="checkbox"/> (2)里親等 <input type="checkbox"/> (3)就学援助 <input type="checkbox"/> (4)生活保護同程度困窮 <input type="checkbox"/> 第2条第3号（天災等） <input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 大規模半壊・半壊 <input type="checkbox"/> 床上浸水 <input type="checkbox"/> 第2条第4号（その他） <input type="checkbox"/> (1)所得税 <input type="checkbox"/> (2)市町村民税 <input type="checkbox"/> (3)国民年金 <input type="checkbox"/> (4)児童扶養手当 <input type="checkbox"/> (5)就学援助</p> <p>3 家計急変事由が生じたこと等による申請の別（該当の場合のみチェック） <input type="checkbox"/> 家計急変事由が生じたこと等による申請</p>

※第2条第1号と第2号～第4号は併用可

減免申請の事由（詳細に記入すること） ※減免申請の理由が第2条第1号のみの場合は記入不要

大学等における修学の支援に関する法律による 授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

年 月 日

静岡県立看護専門学校長 様

私は、貴校に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、静岡県立看護専門学校が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が静岡県立看護専門学校の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（*を付した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ		入学年月	年 月 日
	氏名		入学年月	年 月 日
	生年月日	(西暦) 年 月 日生 (歳)		
	現住所	〒 都道府県 市区町村		
	所属学部・学科等		学籍番号	
	学年	昼間・夜間・通信の別	<input type="checkbox"/> 昼(昼夜開講を含む) <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信	
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	(学校名)	(期間/月数) 年 月～ 年 月 / 月	
	過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。	ある ・ ない		
	機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの <input type="checkbox"/> に <input checked="" type="checkbox"/> 印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。) ※予約採用の採用候補者は、機構からの通知のコピーを添付すること			
	<input type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号(採用候補者となっていれば登録番号、給付奨学生となっていれば奨学生番号)】			
<input type="checkbox"/> 在学(在学予約)採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号(給付奨学生となっていれば奨学生番号)】				

申請書の作成にあたっての注意事項

- イ 大学等における修学の支援に関する法律による修学支援は、授業料等減免と給付奨学金により行うこととしております。このため、あらかじめ機構に給付奨学金の申込みを行ってください。給付奨学金の申込みがない場合、授業料等減免の申請書類審査等に一定の時間を要します。
給付奨学金の申込みを行わず（行う予定がなく）、「機構の給付奨学金に関する情報」の欄を記入できない場合は、（別紙1）の提出が必要です。更に、本校に編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）した学生であって、編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）する前に在学していた学校（大学、短大、高専、専門学校）が2つ以上ある場合は、あわせて（別紙2）の提出が必要です。家計急変による申込を行う場合は、あわせて別紙3号の提出が必要です。（給付奨学金をあわせて申し込む（既に申し込んでいる）場合は、別紙1～3の提出は不要です。）
なお、給付奨学金と授業料等減免の認定の要件は同一であるため、給付奨学金に申し込んだ結果、認定を受けることができなかった（給付奨学生として採用されなかった）場合は、同じ期間、授業料等減免の支援についても受けることはできません。
- ロ 給付奨学金に未申請のため、「機構の給付奨学金に関する情報」の欄を記入することができない場合は、直近の給付奨学金の申請期間内に申請を行い、速やかにその旨を本学に申し出てください。
- ハ 「機構の給付奨学金に関する情報」の欄について、予約採用における採用候補者は、採用候補者決定通知の受付番号を記入するとともに、採用候補者決定通知のコピーを必ず添付してください。
- ニ 過去に、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の支援を受けたことがある場合には、当該期間の月数を申告してください。
- ホ 入学年月について、編入学又は転学等により入学した場合は、その年月を記入してください。専攻科に在学している場合は、専攻科に入学した年月を記入してください。
- ヘ 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。

授業料納付猶予申請書

年 月 日

静岡県立看護専門学校長 様

申請者 (学科 年 組)

氏名 ㊟

保証人住所

保証人氏名 ㊟

次のとおり授業料の納付猶予を受けたいので、申請します。

納付猶予を受けようとする授業料	() 年度 <input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期
納付猶予申請の理由	<input type="checkbox"/> 授業料減免対象者であることを示すことが困難 (授業料減免の申請理由 (予定)) <input type="checkbox"/> 第2条第1号 (修学支援法) <input type="checkbox"/> 第2条第2号 (生活保護等) <input type="checkbox"/> 第2条第3号 (天災等) <input type="checkbox"/> 第2条第4号 (その他) ※ 第2条第1号と第2号～第4号は併用可 <input type="checkbox"/> 家計急変事由の発生等
上記の詳細	

記入例

授業料減免申請書

令和2年 4月 〇 日

静岡県立看護専門学校長 様

申請者 (看護1 学科 1 年 1 組)
氏名 ○○ ○○ (印)
保証人住所 ○○○○○○○○○○○○○○○○○
氏名 ○○ ○○ (印)

次のとおり授業料の減免を受けたいので、申請します。

減免を受けようとする期間および金額	
期間	(令和2) 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期 (4月～ 9月)
金額 (※)	() 円 ←空欄のままにしてください。

※減免申請の理由に第2条第1号（修学支援法）を含む場合は記入不要

授業料減免の申請内容
1 新規、継続の別 <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続
2 減免申請の理由 (※) <input checked="" type="checkbox"/> 第2条第1号（修学支援法） <input type="checkbox"/> 第2条第2号（生活保護等） <input type="checkbox"/> (1)生活保護 <input type="checkbox"/> (2)里親等 <input type="checkbox"/> (3)就学援助 <input type="checkbox"/> (4)生活保護同程度困窮 <input type="checkbox"/> 第2条第3号（天災等） <input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 大規模半壊・半壊 <input type="checkbox"/> 床上浸水 <input type="checkbox"/> 第2条第4号（その他） <input type="checkbox"/> (1)所得税 <input type="checkbox"/> (2)市町村民税 <input type="checkbox"/> (3)国民年金 <input type="checkbox"/> (4)児童扶養手当 <input type="checkbox"/> (5)就学援助
3 家計急変事由が生じたこと等による申請の別（該当の場合のみチェック） <input type="checkbox"/> 家計急変事由が生じたこと等による申請 ←チェックは不要です。（該当者は学校に要事前連絡）

※第2条第1号と第2号～第4号は併用可

減免申請の事由（詳細に記入すること） ※減免申請の理由が第2条第1号のみの場合は記入不要

↑空欄のままです。（他の減免事由と併用申請する場合は要記入）

記入例

(修学支援A様式1)

大学等における修学の支援に関する法律による 授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

令和2年 4月 〇日

静岡県立看護専門学校長 様

私は、貴校に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、静岡県立看護専門学校が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が静岡県立看護専門学校の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（*を付した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ	〇〇 〇〇	入学年月	令和2年 4月 入学	
	氏名	〇〇 〇〇			
	生年月日	(西暦) 〇〇〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日生 (〇〇 歳)			
	現住所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 静岡県 駿東郡清水市 〇〇〇〇	新入生で申請時点に不明な場合、空欄で結構です		
	所属学部・学科等	看護1学科	学籍番号	〇〇〇〇	
	学年	1年	昼間・夜間・通信の別	<input checked="" type="checkbox"/> 昼 (昼夜開講を含む) <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信	
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	(学校名)	(期間/月数)	年 月 ~ 年 月 / 月	
	過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。	ある	・ <u>ない</u>	※1	
機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。) ※予約採用の採用候補者は、機構からの通知のコピーを添付すること					
<input type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 (採用候補者となっていれば登録番号、給付奨学生となっていれば奨学生番号)】					※2
<input type="checkbox"/> 在学(在学予約)採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 (給付奨学生となっていれば奨学生番号)】					

(※1) 過去に大学や専門学校で、本制度による授業料等の減免を受けたことがある場合は記入が必要です。

(※2) 給付型奨学金の採用区分により、いずれかにチェックし、記入してください。申請時点で分からない場合は、空欄のままでも結構です。

記入例

授業料納付猶予申請書

令和2年4月〇日

静岡県立看護専門学校長様

申請者 (看護1 学科 1 年 1 組)

氏名 ○○ ○○ 

保証人住所 ○○○○○○○○○○○○○○

保証人氏名 ○○ ○○ 

次のとおり授業料の納付猶予を受けたいので、申請します。

納付猶予を受けようとする授業料	(令和2)年度 <input checked="" type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期
納付猶予申請の理由	<input checked="" type="checkbox"/> 授業料減免対象者であることを示すことが困難 (授業料減免の申請理由(予定)) <input checked="" type="checkbox"/> 第2条第1号(修学支援法) <input type="checkbox"/> 第2条第2号(生活保護等) <input type="checkbox"/> 第2条第3号(天災等) <input type="checkbox"/> 第2条第4号(その他) ※ 第2条第1号と第2号～第4号は併用可 <input type="checkbox"/> 家計急変事由の発生等 ← チェックは不要です。(該当者は学校に要事前連絡)
上記の詳細	給付型奨学金の認定が授業料減免の申請期限に 間に合わない可能性があるため

↑ 記入例のとおりご記入いただければ結構です。